

令和5年5月12日

各位

会社名 **株式会社 UEX**代表者名 代表取締役社長 岸本則之
(東証スタンダード コード 9888)問合せ先 執行役員 経営企画部長 秀高雅紀
TEL (03)5460-6500

中期経営計画のローリングに関するお知らせ

当社は、令和4年5月13日付「中期経営計画ローリング2022年度～2024年度」において、2022年から2024年までの3ヶ年の中期経営計画を公表いたしました。が、事業環境の変化や業績の状況を踏まえ、新たに2023年から2025年までの3ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画ローリングの概要

当社の経営理念である「UEXの志」のもと、経営方針「ステンレス・チタン商社として価値ある流通機能を提供することで社会に貢献し、持続的な成長を通じてステークホルダー（取引先・社員・株主）の満足度向上をめざします。」を踏まえ、今後3ヶ年の全社基本方針である「当社を取り巻く事業環境の変化に打ち克つ強い収益基盤の構築。顧客ニーズに立脚したソリューション提供により、高付加価値化を図るとともに、得意分野に一層磨きをかけ営業利益率の向上を企図。」の実現のため、引き続き以下8つの重点施策に取り組んでまいります。

- ① 主要3品種他のステンレス在庫販売強化
- ② 不採算ビジネスの収益改善と高収益ビジネスの拡充
- ③ 営業業務効率化のためのIT技術の高度利用
- ④ 加工品を中心とした高付加価値商品及びチタン販売推進
- ⑤ グループ連携強化によるシナジー効果の発揮
- ⑥ 成長分野への取り組み強化
- ⑦ 人材戦略の推進と各センターの労働環境の改善
- ⑧ ガバナンス強化とサステナビリティへの取り組み

2. 2022 年度実績と 2025 年度財務目標

	2022 年度実績	2025 年度目標
連結売上高	538 億円	570～620 億円
連結営業利益率	5.0%	7.8%
ROE	18.7%	15.0%
PBR	0.9 倍※	1.0 倍

※2023 年 3 月 31 日の株価をもとに算出

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、日本および海外の経済情勢や当社の関連する業界動向、為替変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績の結果は記載の予想と大幅に異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

以 上

中期経営計画 ローリング 2023年度～2025年度

2023年5月12日

STANDARD
TOKYO



1 - 1 . 中期経営計画のローリングについて

この度当社は、昨年5月に公表しました中期経営計画の一部見直しをしたローリング計画を策定致しました。

経営理念

UEXの志

日本一のステンレス・チタン商社として、
世のため人のために役立ちたい。

- 1 . 私たちは、お取引先から頼りにされ愛されることについて日本一のステンレス・チタン商社でありたい。
- 2 . 私たちは、社員としての誇りと働く喜びを持てることについて日本一のステンレス・チタン商社でありたい。
- 3 . 私たちは、株主から信頼され魅力を感じていただけることについて日本一のステンレス・チタン商社でありたい。

経営方針

ステンレス・チタン商社として価値ある流通機能を提供することで社会に貢献し、
永続的な成長を通じてステークホルダー（取引先・社員・株主）の満足度向上をめざします。

1-2 . サステナビリティを巡る取組みについての基本方針

サステナビリティを巡る取組みについての基本的な方針

当社は、社会・環境問題をはじめとするサステナビリティをめぐる問題に積極的に対応していくことが健全な発展のための大前提であると認識しております。

ステンレス、チタンは、脱炭素社会を実現するための基盤となる素材の一つであり、当社はその価値ある流通機能を果たすことにより、収益機会の増大を図るとともに持続可能な社会の構築のため積極的な役割を果たすことができると考えています。

このため、当社は、「**日本一のステンレス商社として、世のため人のために役立ちたい**」という経営理念のもと、すべてのステークホルダーに配慮した事業活動を行うことにより、自らの持続的な成長を図るとともに、持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。

1-2 . サステナビリティを巡る取組みについての重要課題と取組み方針

5つの重要課題と取組み方針

重要課題	取組み方針	関連するSDGs
安心・安全の追求	<ul style="list-style-type: none"> 経営理念に基づき、全社員が誠実な企業活動を行います。 安心・安全を追求し、より良き製品を安定的に提供します。 主要センターにおいて、社員の健康や環境を考慮し、切断後の製品を洗浄するために有機溶剤に代えてアルカリイオン水を使用しています。 	 
コンプライアンスの推進	<ul style="list-style-type: none"> 企業倫理の徹底をはかり、法令を遵守します。 すべてのステークホルダーに対して、公正な関係を維持し、公正・透明・自由な競争と適正な取引を行います。 	
人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動に関わる全ての人々の人権を尊重します。 社員の多様性を尊重し、社会に貢献できる人材を育成します。 	   
株主・投資家への責任	<ul style="list-style-type: none"> 適時適正な開示を実施します。 株主との積極的なコミュニケーションに努めます。 適切な利益配分を実施します。 	
気候変動など地球環境問題への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 自社所有地において太陽光発電を推進するとともに、事業活動に伴って発生する二酸化炭素の排出量をできるだけ抑制していきます。 また、メーカーと協力して、脱炭素社会構築に貢献するステンレス、チタンの提案販売を積極的に行ってまいります。 	 

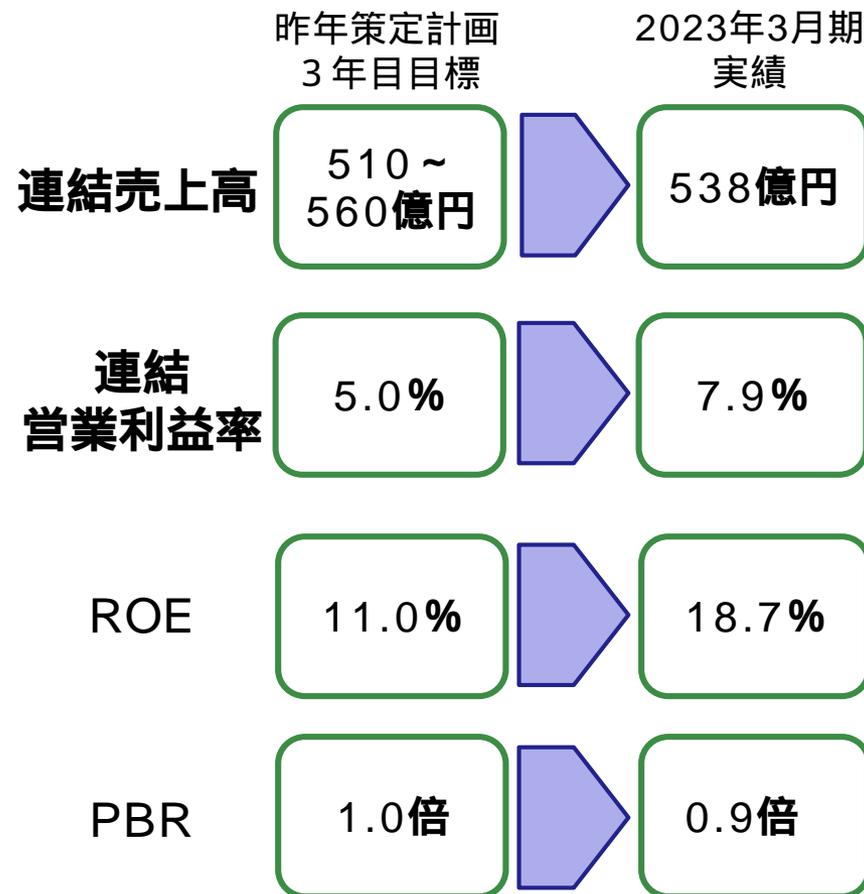
1-3 . 中期経営計画 前年度の実績

< 2023年3月期連結業績 >

(百万円)

	期初 業績予想	実績	計画比
売上高	46,000 ~ 50,000	53,829	+17.0% ~ +7.7%
売上総利益		11,949	
	(率)	(22.2%)	
営業利益	1,900 ~ 2,300	4,273	+124.9% ~ +85.8%
経常利益	1,900 ~ 2,300	4,350	+129.0% ~ +89.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,200 ~ 1,500	2,828	+135.0% ~ +88.5%

< 財務目標 >



2023年3月31日の
株価1,262円をもとに算出

2. 中期経営計画（2023年度～2025年度）財務目標

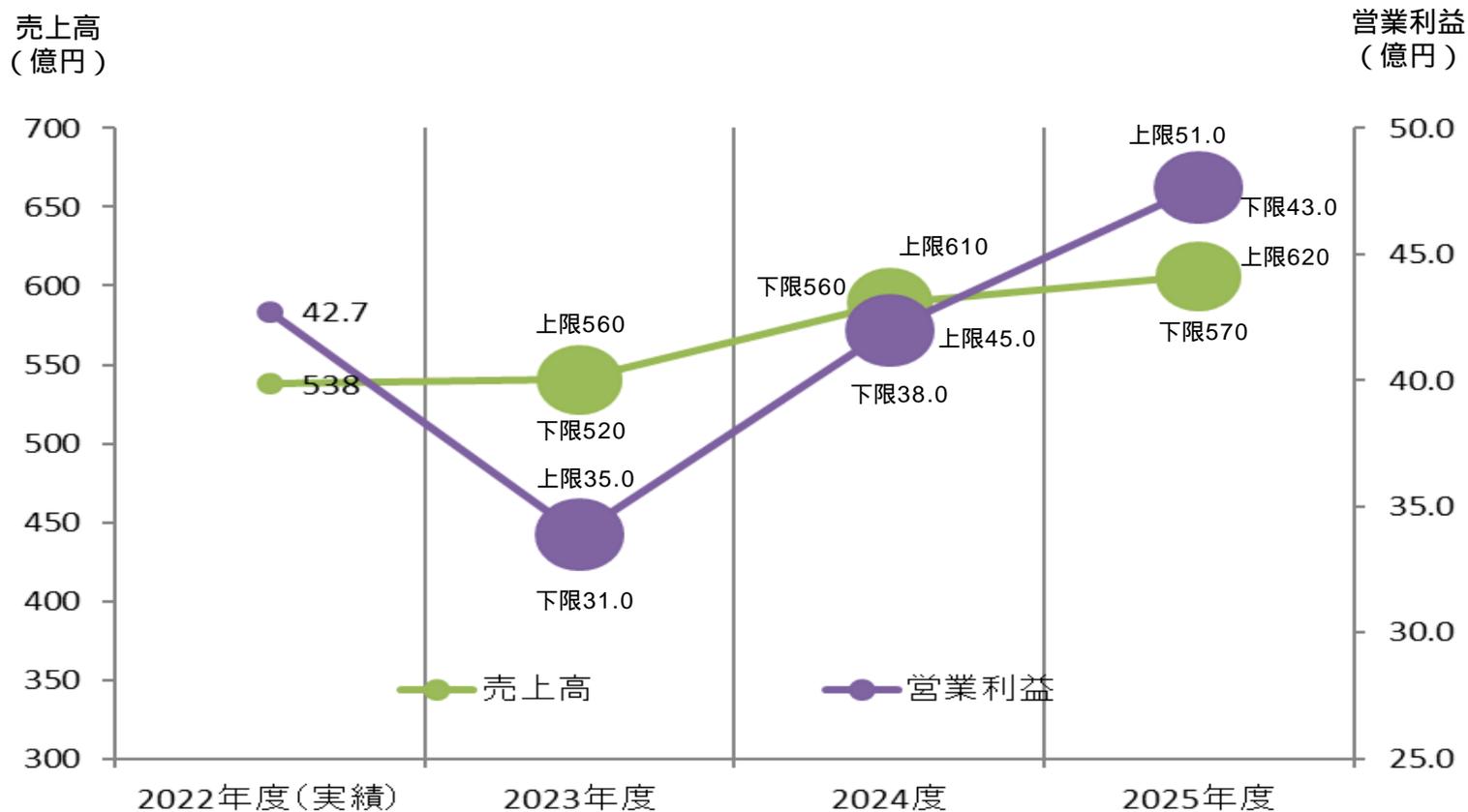
財務目標
(2025年度)

連結売上高
570～620
億円

連結
営業利益率
7.8%

ROE
15.0%

PBR
1.0倍



3 - 1 . 中期経営計画 全社基本方針と重点施策

全社基本方針

当社を取り巻く事業環境の変化に打ち克つ強い収益基盤の構築。
顧客ニーズに立脚したソリューション提供により、高付加価値化を図るとともに、
得意分野に一層磨きをかけ営業利益率の向上を企図。

8つの重点施策

主要3品種のステンレス在庫販売強化	グループ連携強化によるシナジー効果の発揮
不採算ビジネスの収益改善と高収益ビジネスの拡充	成長分野への取り組み強化
営業業務効率化のためのIT技術の高度利用	人材戦略の推進と各センターの労働環境の改善
加工品を中心とした高付加価値商品及びチタンの販売推進	ガバナンス強化とサステナビリティへの取り組み

3 - 2 . 中期経営計画 8つの重点施策

主要3品種及び建材のステンレス在庫販売強化

当社の主要3品種（熱延鋼板・継目無鋼管・条鋼）に加え建材のステンレス在庫販売の強化を図り、強固な収益基盤を構築する。

不採算ビジネスの収益改善と高収益ビジネスの拡充

不採算ビジネスの洗い出しと継続的な可視化を行い、その原因究明と収益改善への具体的実行策を推進する。一方で、高収益が期待できるビジネスの拡充を図る。

営業業務効率化のためのIT技術の高度利用

- u 営業支援ツールを用いた営業活動の効率化
- u UEX.netの運用・管理、利用の促進
- u 新たな営業支援ツールの導入検討

3 - 3 . 中期経営計画 8つの重点施策

高付加価値商品の販売推進

高い付加価値が期待できる加工品販売の強化を図るとともに、顧客のニーズに立脚したステンレスの用途開発の提案営業を行う。また、チタンを引き続き高付加価値を期待できる商材として積極的な需要開拓を図る。

グループ連携強化によるシナジー効果の発揮

グループ企業や信頼できるパートナーとの戦略的連携を強化させる。(株)UEXと令和特殊鋼(株)の間では、両社の在庫の活用を推進しステンレス丸棒を中心に拡販を図るとともに、両社顧客のニーズに応える商材の提供を相互に行う。

成長分野への取り組み強化

営業支援部門の機能を活かし、収益をもたらすビジネスを獲得するため社内横断的に各プロジェクトと連携し、成長分野への取り組みを強化する。また、国土強靱化計画や脱炭素への取り組み等、国家戦略に沿った分野・物件へも積極的なアプローチを行う。

3 - 4 . 中期経営計画 8つの重点施策

人材戦略の推進と各センターの労働環境の改善

多様性を考慮しつつ事業環境に合わせた人材の育成と適正な人員配置を行う。
各センターへの空調機器の設置等働きやすい環境の整備を実施する。

コーポレートガバナンスの充実と環境に配慮した経営

コーポレートガバナンス・コードへの対応も踏まえたガバナンス体制の強化を推進していくとともに、気候変動など地球環境問題に配慮した経営を行う。

4 . 中期経営計画 設備投資計画

2023年度～2025年度 設備投資計画

単位 百万円

	物流関係	情報システム関係	合計
70期	404	95	499
71期	255	62	317
72期	60	46	106
合計	719	203	922

数値は(株)UEX単体、令和特殊鋼(株)の合計